

## 言語とインテグレーション

インテグレーション

インテグレーションの機会

言語

ドイツ語学習

## インテグレーション

Basel-Stadt州に住む皆さんには特定の権利があります。男性であれ女性であれ、出身地がどこであれ、どの言語を話し、どの宗教を信仰し、あるいはどんな障害を持っていても関係ありません。同時に、皆さんは法律も守らなければなりません。また、経済的な自立やドイツ語の習得も大切です。ここではその説明をします。

### 大切なこと

スイスに住んでいる人は全て、連邦憲法と法律を守らなければなりません。これは例えば、誰もが互いに敬意を持って接するということです。皆が同じ扱いを受け、差別を受ける人はいないということです。バーゼルに住むのであれば、ドイツ語を学ばなければなりません。また、経済的な自立も求められます。

とはいえ、インテグレーション（社会統合）とは全員が足並みをそろえて初めて機能するものです。バーゼルの住民も、皆さんに対してオープンな姿勢を持たなければなりません。皆さんにいろいろな説明をし、支援する姿勢が求められます。

### 市民としての責任

バーゼルに引っ越したばかりですか？ 連邦（ブント）、州（カントン）、地方自治体（ゲマインデ）は、皆さんが経済的、社会的、文化的な生活に公平にアクセスできるように配慮しています。しかし、皆さんも自分なりに、社会に統合するように努力しなければなりません。インテグレーションのための機会をぜひ利用してください。

### 地域活動に参加する

インテグレーションは例えばこんな風にできます。クラブに加入すれば、すぐに新しい知り合いができます。また、市区のお祭りやイベントに出かけるのもよいでしょう。

もしかしたら最初は少し難しいかもしれませんが。異国から来た人々に対して心を開かない人も中にはいるからです。しかし、少し時間が経てばほとんどの場合、態度が軟化します。ですから、あきらめないでください。

## 情報 ・ サポート

バーゼルに引っ越してきたばかりで、援助や情報を必要としていますか？ Basel-Stadt? Basel-Stadt州には、皆さんが利用できる各種の窓口があります。Basel-Stadt州の各局や居住地の自治体役場でも情報を得られるほか、移民専用の窓口も用意されています。

スイスでの生活や他のテーマについての情報:

- GGG Migration

難民の庇護権や外国人の持つ権利に関する情報:

- Beratungsstelle für Asylsuchende BAS
- Freiplatzaktion

まだドイツ語が話せませんか? その場合は、通訳してくれる人を同伴することができます。プロの通訳の手配を頼むこともできます。

## 詳細 (リンク、連絡先、冊子、リーフレット)

[www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/integration](http://www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/integration)

## インテグレーションの機会

社会に最も統合しやすいのは、学校や教育の場、職場の中です。しかし、もしかしたらまだ仕事がなかったり教育の場に通ったりしていないかもしれません。そして学校にも通っていない、そんなときはインテグレーションのためのさまざまな機会を活用してください。

### インテグレーション促進企画

座談会、レクリエーション、講演、講習会など、新しくバーゼルに引っ越してきた人を対象とした特別な催しはたくさんあります。このような機会は、生活に慣れ、知り合いを増やすことにつながります。詳しい内容は相談窓口「GGG Migration」[GGG Migration]にお問い合わせください。

新しく引っ越ししてきた住民を歓迎する催しは州や市区でも開催しています。重要な情報はここで得られ、第一印象を得る場にもなります。

### クラブ活動

多くのスイス人は何かしらのクラブ「Verein」(Verein)に入会しています。スポーツ系や文化系など、さまざまな分野のクラブがあります。クラブに入会すると、他の人と知り合えます。ほとんどのクラブは誰でも自由に入会できます。

### 移民組織

移民が作っているクラブもあります。ほとんどの場合、皆が同じ言語を話し、同じ国の出身で、同じ宗教を信仰しています。これらのクラブの多くが、新しくスイスやBasel-Stadt州に引っ越してきた人向けのサービスを行い、インテグレーションをサポートしています。

### 青少年向けの企画

青少年が余暇に同年代と知り合える催しはたくさんあります。プロジェクトに参加したり、自分のアイデアを持ち込んだりすることもできます。ここでは指導員が青少年の世話をし、付き添います「Jugendarbeit」(Jugendarbeit)。通常は無料で参加できます。

### 通いの場

通いの場「Quartiertreffpunkte」には誰でも自由に出入りできます。家族や高齢者、まだあまりドイツ語が話せない人にさまざまなサービスを提供しており、家族センターになっている出会いの場もあります。ここでは母親や父親が子どもと一緒に自由に過ごせます。通いの場では日常的な相談やサポートを行っているほか、家族でのお祝いなどの催しに部屋を借りることもできます。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

[www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/integration-programmes](http://www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/integration-programmes)

## 言語

Basel-Stadtに引っ越したばかりで、ドイツ語もまだ話せませんか？ それなら、できるだけ早くドイツ語を学ぶべきです。ドイツ語を話せば、国や人々についてもっとよく知ることができ、仕事も見つけやすくなります。

### 標準ドイツ語 / スイスドイツ語

スイスにはドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語の4つの国語があります。Basel-Stadt。Basel-Stadt州の公用語はドイツ語で、これには標準ドイツ語とスイスドイツ語があります。

- 標準ドイツ語 (Standarddeutsch)  
ドイツ語圏スイスの住民は標準ドイツ語で記述します。また、学校の授業、そしてラジオとテレビでも一部標準ドイツ語を話します。
- スイスドイツ語 (Schweizerdeutsch)  
スイスドイツ語はドイツ語の方言です。日常ではほとんどスイスドイツ語が話されます。ドイツ語をきれいに話すことができても、スイスの方言になるとわかりにくいかもしれません。何か理解できないことがあれば、標準ドイツ語で話してくれるように頼んでもかまいません。スイスドイツ語を話す必要はありませんが、いずれスイスドイツ語も理解できるようになることは大切です。

### 子どもとドイツ語

自分の子どもはドイツ語以外の言語を話していますか？ それならできるだけ早く、ドイツ語を話す子どもと知り合うべきです。それがドイツ語習得の一番の近道だからです。例えばシュピールグルッペに行くのもよいでしょう。そのほか親子のための特別イベントも開催されています。

子どもがまだドイツ語をまったく話さない、もしくはほとんど話せない状況ですか？ それなら遅くとも幼稚園入園の1年前にはドイツ語を習わなければなりません。入園の18ヶ月前に書面でそのお知らせが届きます。例えば以下のような選択肢があります。

- ドイツ語を促進するシュピールグルッペ
- ドイツ語を話す保育園 (Kita) (Kita)
- 保育家庭

自分でも子どもの言語発達をサポートできます。子どもとたくさん話し、子どもの言うことによく耳を貸し、語り聞かせをしてください。そのときは自分にとって一番話しやすい言語で話してください。

## 翻訳 / 通訳

バーゼルに引っ越してきましたが、まだあまりドイツ語が話せませんか？ その場合、通訳が必要になることもあります。そんなときは家族や知人に頼んでもよいでしょう。

しかし、病院や役所のアポイントなど、内容が込み入っていたり、とてもプライベートな話をする場合もあります。その際には、異文化コミュニケーション通訳を雇う方がいいかもしれません。これは異なる文化圏出身の人のための専門通訳で、個々の文化を熟知したスペシャリストが理解しやすいように通訳してくれます。

役所から手紙が届いても内容が理解できませんか？ あるいは用紙に記入したり手紙を書いたりしなければなりませんか？ そんな時はこちらがサポートします。

- GGG Migrationの翻訳サービス

## 外国人の権利と市民権に関する言語レベル

滞在許可証[B]（B）や定住許可証[C]（C）の申請をしようとしていますか？ それとも、帰化を申請したいですか？ そしてドイツ語は第一言語ではありませんか？ それなら、ドイツ語をしっかりと話せるという証明が必要です。

申請に必要なものに関する情報はここで得られます。

- 移民局[Migrationsamt]（Migrationsamt）

## 詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

[www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/language](http://www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/language)

## ドイツ語学習

ドイツ語コースに通うとドイツ語をきちんと学べます。ドイツ語を学ぶコースは種々たくさんあります。

### 語学コース

ドイツ語を学ぶ種々のコースが数多くあります。例えば

- 小さな子どもがいる場合は託児施設のあるコースへ
- ラテン文字を知らない、あるいは読み書きがあまりできない場合は識字コース  
□Alphabetisierungskurs□ (Alphabetisierungskurs□) へ通いましょう。

コースの種類や費用などの情報はこちらで得られます。

- 成人教育窓口□Fachstelle Erwachsenenbildung□ (Fachstelle Erwachsenenbildung□)
- GGG Migration

### 語学レベル

ドイツ語がどれだけうまく話せるかは、ヨーロッパ言語共通参照枠 (略称GER□) ではかることができます□GER。GERは語学レベルの基準

で、A1□A2□B1□B2□C1□C2、A2□B1□B2□C1□C2、B1□B2□C1□C2、B2□C1□C2、C1□C2、C2の6レベルに分かれています□A1。A1やA2はドイツ語の基礎力があるというレベルです□C1。C1やC2に達するとかなり上達していることとなります。

- スイスで認定されている職業教育を始めたいですか？ それならB1かB□2レベルが必要です。
- 大学で学ぶには□C□、C□1かC□2が必要となります。

### 費用

バーゼルに引っ越してきて滞在許可証Bを受け取りましたか？ それならドイツ語コースのクーポンを受け取ることができます。これで80授業を無料で受けられます。利用できるのは州が認定している語学学校です。クーポンは転入後12ヶ月有効です。

その後もまだドイツ語コースに通いたいですか？ それなら授業料を払わなければなりません。金額はコースによってさまざまですので、料金を比較するのが一番です□Basel-Stadt。Basel-Stadt州が補助金で助成しているコースもあり、そこでは授業料が安くなります。

### 詳細 (リンク、連絡先、冊子、リーフレット)

[www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/learning-german](http://www.hallo-baselstadt.ch/ja/language-and-integration/learning-german)